

令和7年度村づくり懇談会 記録シート

日 時：3月9日（月）18：30～20：00

対象地区：柏木・菖蒲沢・室内

会 場：柏木公民館

いただきましたご意見の概要及び回答は以下のとおりです。

発言者のご意見
区の規約改正に9回取り組んだ。最終的に落としどころがなかった。区に加入してほしい文書や活動内容を記入したものを配布した。加入しない場合は協力金。任意だが1万円という結果に。区に未加入だが、子どものPTA活動への参加。子どもは公民館を使用していいようにしたかった。しかし、結論はでなかった。同一敷地内に別の住宅がある場合の扱いについて、区費の戸数割でやっているが、これもまとまらなかった。人頭割もあると思っている。
村の回答
区の改革。検討していただいた。どの区も加入してほしい。転入時にパンフレットは渡している。それぞれの区によって統一しているわけではないので説明が難しい。
発言者のご意見
区民運動会について、より参加しやすいものにはどうすればいいか。桜祭り復活して、盛り上がった。交流ニーズがあると感じた。より参加しやすいものにしたい。
村の回答
地域行事は他地区でもご意見いただいた。イベントを大事だと思う方はいるか。
発言者のご意見
地域行事を継続することが大事。老人と若者の考え方の格差がある。コミュニケーションが希薄となっている。区長が1年のみ。改革に興味がない人が多い。自分も少しずつ分かってきたが、業務に追われている。先行事例の共有を村にしてもらいたい。
村の回答
出生数は減っている。半分くらいになっている。移住者のおかげである。デジタル化は村でも進めている。プラットフォームをもてれば一緒に進めていきたい。
発言者のご意見
（区の魅力について）こちらに来て地区ごとのお祭りに参加している。伝統的なものは絶やさないでほしいと思えた。外からきた人には新鮮なもの。それをPRできれ

<p>ば移住者増えるのでは。(区の課題について)積極的に情報をとりにいかないといけない。出向くには勇気がある。(工夫・改善策)うえの人が嫌々やっていると伝わってしまう。女性の参加もしたほうが参加しやすくなる。(村に協力してほしいこと)移住目線だが、自治とは何なのか移住者に理解してもらう必要がある。それぞれの地区のカタログがあれば面白い。</p>
<p>村の回答</p>
<p>女性の参加は大事である。各地区に渡すのはいいアイデア。</p>
<p>発言者のご意見</p>
<p>村が開催した空き家ツアーで住民と触れ合うのに、移住者は新鮮で。区の避難も常会ごとに。これは残していきたい。会話するうちに区にはいってくれる。近所づきあいが大事。</p>
<p>村の回答</p>
<p>各地区で歴史がある。常会の中で近所付き合いを大切にしてきた。</p>
<p>発言者のご意見</p>
<p>区費の徴収をやっている。分母が減っている。単純に半分以下。コロナで区費が安かったが、事業が始まると平均5万円くらいになる。加入すると負担が生じる。入らない人は1万円。事業をやればやるほど、区費があがる。加入促進するとなると改革が必要。</p>
<p>村の回答</p>
<p>どの区でも区費問題はあると感じている。</p>
<p>発言者のご意見</p>
<p>増加減少は地区の傾向もある。移住者の目的・スタンスが大きな切り口となる。個人的にはコミュニケーション・顔が見える関係になってほしい。地域住民の触れ合いの良さはアピールしていきたいし、アピールしてほしい。村へ協力してほしいことは、もっと村の良さをアピールしてほしい。</p>
<p>村の回答</p>
<p>村の魅力をアピールできるようにしていきたい。原山自治会は3割しか入区していない。防災の観点から全員加入を進めている。区に加入していれば補助額を増額するようなことを考えている。</p>
<p>柏木、菖蒲沢、室内、南原、原山が増えたと回答いただいた。南原区では区に入らないほうが区費を高くしている。</p>
<p>発言者のご意見</p>
<p>増えていると聞いているが加入を断っている人も多い。時代の変化で若者の考え方も変わってきている。区の魅力をしっかり情報をだしてほしい。若い人でも限られた人しか参加していない。説明がある環境づくりがほしい。</p>

室内はかなり前適当だった。不動産屋と連携して家が増えた。公民館建設で一戸40万円負担。今10万円となった。出払いの出不足金や加入金の問題がある。
加入者の面で1世帯加入。今年も1世帯。空き家がない。柏木や室内みたく宅地がない。宅地をどっかつくらないと菖蒲沢がなくなってしまう。難しい問題。村で積極的にどうにかしてもらいたい。
村の回答
村としても対応していかなければならないと思っている。他地区で動きがある。リニアの関係で宅地があれば人口増えると思う。地域の人の想いも重要。
発言者のご意見
下水道がないところには宅地がない。柏木、室内は下水がつなぎやすいと思う。菖蒲沢は土地が狭い。村に協力してほしいことは、各家庭にメールアドレスを配付してお知らせを配付するなど。初期コストが高いが。移住者の若い人とのギャップを埋めていく。半強制ではいってもらってもいい。
村の回答
下水道の関係まさにそのとおり。浄化槽の考え方もある。民間の投資に村も連携して取り組んでいく必要がある。区へ加入するメリットを補助金でだしていく。区加入20万円加算。
発言者のご意見
区の出払いについて、高齢化が進んでいる。負担軽減できないか。協力隊を活用して。集落支援員を区長に任命して。出払いのタイミーを募集してなど。集落支援員は年間40万円であるので。イベントは魅力でもある。出払いのついでに交流するなど。地域づくり支援事業補助金をだすなど。
村の回答
集落支援員は他地区で活用する。また結果を報告したい。BBQと出払いなどいいアイデアありがとうございます。
発言者のご意見
除雪の状況について、他地区の取組も聞いてみたい。
柏木区では除雪機3台。毎年お願いする方がいてお願いしている。

